

別記様式

随 意 契 約 結 果 書

件 名 及 び 数 量	謝敷拡幅（佐手地区）設計検討業務
契約担当官等の氏名 並びに所属する部局 の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官沖縄総合事務局 北部国道事務所長 高 良 保 英 （名護市大北4丁目28番34号）
契 約 締 結 日	平成18年 9月13日
契約の相手方の氏名 及び住所	パシフィックコンサルタンツ（株）
契 約 金 額 （消費税及び地方 消費税含む）	16,485,000円
予 定 価 格 （消費税及び地方 消費税含む）	16,537,500円
随意契約によることと した理由	別紙のとおり
備 考	

- 注）1．公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
- 2．予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。

随 意 契 約 理 由 書

1. 業 務 名 謝敷拡幅（佐手地区）設計検討業務
2. 履 行 場 所 北部国道事務所
3. 契 約 の 相 手 方 名称：パシフィックコンサルタンツ（株）
住所：沖縄県那覇市前島2丁目21番13号
4. 随意契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び予決令第102条の4第3号
5. 当該業務の目的・内容及び随意契約の理由

（１）目的・内容

本業務は、一般国道58号謝敷拡幅（佐手地区）において、当該区間の交通障害の解消（通行規制区間の解除）を主目的とし、道路予備設計、護岸設計及び離岸堤設計を行い、今後の事業実施の基礎資料とするものである。

（２）理 由

本業務は、道路建設事業において技術的に高度な知識を要求するプロポーザル対象業務「予備設計（中心線決定）」にあたるが、構想力・応用力が比較的低い為、簡便型対象業務に類するものと位置付けられるため、標準プロポーザル方式（簡便型）にあたることから、「建設コンサルタント選定委員会」及び「プロポーザル方式に基づく建設コンサルタント等の特定手続き」に基づき審査審議の結果、パシフィックコンサルタンツ株式会社は、優れた技術者を配置予定としていたとともに、実施方針に対する技術提案において本業務の内容を十分理解し、求める業務の必要性・重要性に対し適正に業務を行えるものと高く評価された。

よって、パシフィックコンサルタンツ株式会社沖縄支社が本業務を遂行する最適業者であることから、会計法第29条の3第4項及び予決令第102条の4第3号の規定に基づき随意契約を行い業務の円滑な遂行を図るものである。